

# 三月よみとりおけいこ①（低）

名まえ（）

三月三日はひなまつりの日ですね。ということで今日はひなまつりについて、くわしくなつていただきましょう。

そもそも、千年くらいまえには上巳の節句といいまし  
た。もともと一月一日・三月三日・五月五日・七月七日・

九月九日は五節句といつて、何らかのおまつりをして  
いたのですが、そのうちのひとつです。

紙で人形を作り、息をふきかけて体内のけがれをうつ  
し、川にながすなどしていたのです。今でも、奈良県の吉  
野や鳥取県にはながしひながのこつています。

でも、だんだんながさないで家にかざられるようになり  
ました。江戸時代はどんどんひなだんがごうかになり、も  
つと小さいおひなさんにしなさいというおふれがでたり  
しています。

はじめはえらい人だけのものだったひなかざりは、ふつ  
うのおうちにも広まつていきました。そして、よめ入り道  
具のひとつにくみこまれるようになつたのです。

おだいりさまのばしょですがもとは男の方がむかつて  
右でした。むかし、右より左が上、女より男が上だとする  
かんがえがあつたからです。でもそれはまちがつていると  
いうので、天皇は皇后と並ぶときに右（むかつて左）にも  
ならぶようになりました。今はどちらでもいいことになつ  
ていてますし、地方によつてもちがいます。京都では、むか  
しながらのならべ方をするおうちが多いようです。

三人官女かんじょではまん中がはをくろくした年かさの人、五人  
ばやしはむかつて右から謡うたう（うたう人）、笛、小鼓、大鼓、  
太鼓たいこです。樂器が小さいじゅんに右からならんでいるとお  
ぼえておくとかざりやすいですよ。

おんどくサイン→

①なんのおはなしでしょう？

（ ）

②ひなまつりのことを千年まえはなんといいま  
したか？

（ ）

③五節句の五月の分は今何の日になつてあります  
か？

（ ）

④では、七月の分は何の日ですか？

（ ）

⑤人形のもうひとつのおひなさんをかきましょ  
う。

（ ）

⑥むかし、左大臣と右大臣ではどちらが上とさ  
れたのですか？

（ ）

⑦五人ばやしの中で一ばんえらいとされたのは  
なにをする人ですか？

（ ）

⑧⑦の人のもちものはなんですか？

（ ）何ももつていない（ ）笛（ ）太鼓

（ ）あつているものに○をつけましょ  
う。

（ ）ひなかざりはむこいりの道具である。

（ ）はじめはえらい人だけがひなまつりをした。

（ ）天皇はいつも皇后のうしろにいる。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。

